

- 問1 日本国憲法第13条の条文において、「すべて国民は、[X]として尊重される。」と定められている、一人ひとりを独立した一人の人間として大切に扱うという考え方を表す語句として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 個人 | 2. 国民 | 3. 人類 | 4. 臣民 |
|-------|-------|-------|-------|
-
- 問2 日本国憲法第25条で保障されている生存権に関する記述として、最も適切なものはどれか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 不当な拘束を受けないよう、個人の身体の自由を最大限に尊重することを定めている。 | 2. 人種や信条、性別によって政治的、経済的、社会的な差別を受けないことを定めている。 | 3. 公務員を選定し、またはこれを罷免することが国民固有の権利であることを定めている。 | 4. 国が社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めるべき義務を定めている。 |
|--|---|---|--|
-
- 問3 第一次世界大戦後の1919年にドイツで制定された憲法において、国家が国民に対して人間らしい生活を保障する「生存権」などの権利が世界で初めて明記されました。この憲法を何といいますか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------------|-------------|------------|
| 1. 大日本帝国憲法 | 2. アメリカ合衆国憲法 | 3. フランス人権宣言 | 4. ワイマール憲法 |
|------------|--------------|-------------|------------|
-
- 問4 日本国憲法第25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定しています。この条文によって保障されている、人間が人間らしく生きるための権利を何といいますか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 自由権 | 2. 参政権 | 3. 生存権 | 4. 平等権 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問5 現行犯逮捕などの例外を除き、警察などの捜査機関が逮捕や捜索、押収などを行う際に、裁判官が発行した許可状を必要とする原則を何というか、書きなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|--------|--------|
| 1. 罪刑法定主義 | 2. 令状主義 | 3. 黙秘権 | 4. 三審制 |
|-----------|---------|--------|--------|
-
- 問6 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、自分の意思でどのような仕事に就くかを決めることができる「職業選択の自由」は、どの権利のグループに分類されますか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|------------|----------|----------|
| 1. 社会権 | 2. 経済活動の自由 | 3. 精神の自由 | 4. 身体の自由 |
|--------|------------|----------|----------|
-
- 問7 請求権の一つである「裁判を受ける権利」に関する説明として、日本国憲法の考え方に合致する最も適切なものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 公務員の選定や罷免について、国民が直接投票によって決定することができる。 | 2. 個人の権利や利益が侵害されたとき、公平な裁判所に救済を求めることができる。 | 3. 経済的に困窮している場合に、国から最低限度の生活費を支給させることができる。 | 4. 労働者が使用者と対等に交渉するために、ストライキなどを行うことができる。 |
|---|--|---|---|
-
- 問8 日本国憲法には直接の明文規定はないものの、第21条に定められた「表現の自由」などを根拠として認められている「新しい人権」の一つで、主権者である国民が国や自治体などの公権力に対して情報の開示を求めることができる権利を何というか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|----------|---------|
| 1. 裁判を受ける権利 | 2. 教育を受ける権利 | 3. 勤労の権利 | 4. 知る権利 |
|-------------|-------------|----------|---------|
-
- 問9 ある自治体では、災害時にSNSなどで被害状況を発信する場合、個人宅の名前や詳細な番地を記載せず、住所が特定されない表現にするよう呼びかけています。このような配慮が必要とされる背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. 住民が被害状況を詳しく公開することで、自治体の救助活動を妨げないようにするため | 2. 個人の私生活に関わる情報が不用意に拡散され、生活や安全が脅かされないようにするため | 3. 公共の利益のために、個人の自由な発信を制限し情報の正確性を確保するため | 4. 災害時には情報が錯綜するため、知る権利に基づいて情報の統一を図るため |
|--|--|--|---------------------------------------|
-
- 問10 生存権を含む「社会権」の考え方が、19世紀までの主流であった「自由権」の考え方と大きく異なる点について説明したものとして、最も適切な記述を選択してください。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 社会的・経済的な弱者が人間らしい生活を送れるよう、国家が積極的に介入して生活を保障するという考え方 | 2. 国民の義務として納税や勤労を強制し、国家の財政基盤を強化することを最優先するという考え方 | 3. 個人の経済活動に国家が介入することを制限し、市場の自由をすべてを委ねるという考え方 | 4. 国家が個人の私生活に干渉することを禁止し、表現や信教の自由を何よりも優先するという考え方 |
|--|---|--|---|
-
- 問11 日本国憲法第11条では、国民が享有（生まれながらに持っていること）を妨げられない権利について、「侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる」と規定されています。この権利を総称して何といいますか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 請求権 | 2. 社会権 | 3. 基本的人権 | 4. 参政権 |
|--------|--------|----------|--------|
-
- 問12 日本国憲法第14条「法の下での平等」において、政治的、経済的、または社会的関係で差別してはならないと明記されている5つの事項の組み合わせとして、正しいものはどれか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| 1. 人種、学歴、職業、資産、年齢 | 2. 性別、宗教、国籍、住所、門地 | 3. 人種、信条、性別、社会的身分、門地 | 4. 人種、思想、能力、容姿、家系 |
|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
-
- 問13 日本国憲法において、個人の私生活を守る「プライバシーの権利」と、情報を公表する「表現の自由」が対立した場合、これらを調整する原理として用いられる考え方はどれか。最も適切なものを選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 1. 多数決によってどちらを優先するかを決める「議会政治」の仕組み | 2. 他者の人権との調和を図るための「公共の福祉」による調整 | 3. 国家の利益を最優先とする「統治機構」による制限 | 4. 先に認められた権利を優先する「既得権」の原則 |
|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------|
-
- 問14 日本国憲法第25条の「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という規定に代表される、人間らしい豊かな生活を保障するための権利を何といいますか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 社会権 | 2. 自由権 | 3. 請求権 | 4. 平等権 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問15 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、「健康で文化的な最低限度の生活」を営む権利に代表される、すべての人が人間らしい生活を送れるように国家に積極的な働きかけを求めることができる権利の分類を何といいますか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 自由権 | 2. 平等権 | 3. 社会権 | 4. 参政権 |
|--------|--------|--------|--------|